

5つの都立博物館・美術館での9つの展覧会が無料に！

ユエルカムユース

18歳以下対象の「Welcome Youth 2025」を開催

～人気声優の村瀬 歩さん・安済 知佳さんによる Sound AR™コンテンツも同時提供！～



公益財団法人東京都歴史文化財団は、18歳以下の若い世代が気軽にアートと出会い、感性や視野を広げる機会を提供するために、2025年も「Welcome Youth (ユエルカムユース)」キャンペーンを実施中です。3月1日(土)から4月6日(日)までは、5つの都立博物館・美術館で開催する9つの展覧会を無料でご覧いただけます。同時に3月1日(土)からは、スマートフォンを使って Sound AR コンテンツ「記憶を辿れ! 猫と巡る5つのアート世界」を聴きながら、5つの都立博物館・美術館を巡ることができます。まるで物語の中にいるような体験ができるこのイベントでは、5つの施設を訪れながらアートと物語を同時に楽しめます。この春はぜひ都立文化施設でさまざまなアートに出会ってみてください。

Welcome Youth 2025 開催概要 公式ページ <https://www.rekibun.or.jp/youth2025-1/>

＜対象施設＞

江戸東京たてもの園、東京都美術館、東京都庭園美術館、東京都写真美術館、東京都現代美術館

A) 18歳以下の方は、都立博物館・美術館の9つの展覧会に無料で入場可能！

＜対象＞18歳以下(2006年4月2日以降生まれ)の方 ※年齢を証明できるものをお持ちください。

・対象期間：2025年3月1日(土)～4月6日(日) ※展覧会ごとに会期が異なります。



B) 音声でストーリーを楽しみながら博物館や美術館を巡る

Sound AR コンテンツ「記憶を辿れ! 猫と巡る5つのアート世界」を提供！

＜対象＞どなたでもご参加いただけます

・開催期間：2025年3月1日(土)～5月31日(土)

・担当声優：村瀬 歩さん、安済 知佳さん



A) 18歳以下の方は、都立博物館・美術館の9つの展覧会に無料で入場可能！

18歳以下(2006年4月2日以降生まれ)の方は、2025年3月1日(土)から4月6日(日)までの期間中に開催の下記の対象展覧会に無料で入場いただけます。

※年齢を証明できるものをお持ちください。

※展覧会ごとに会期が異なりますのでご注意ください。

※休館日および開館時間は施設によって異なります。必ず施設のウェブサイトにてご確認ください。

江戸東京たてももの園 <https://www.tatemonoen.jp/>

・江戸東京博物館コレクション～江戸東京のくらしと食べ物～

対象期間:3月20日(木・祝)～4月6日(日)

会期:2025年3月20日(木・祝)～6月15日(日)

※3月1日(土)～3月19日(水)は屋外展示のみご覧いただけます。

江戸東京の歴史を「食」という観点から紹介する展覧会です。世界的に評価が高まっている和食は、江戸庶民の生活の中から生まれてきました。また、明治維新以降、西洋料理が積極的に受け入れられ、それが和食とうまく混ざりあって新しい食文化が生まれました。本展覧会では、江戸東京における食文化の変遷を紐解きます。



東京都美術館 <https://www.tobikan.jp/>

・ミロ展

対象期間:3月1日(土)～4月6日(日)

会期:2025年3月1日(土)～7月6日(日)

※会期を通して18歳以下、高校生以下入場無料です。

ジュアン・ミロ(1893～1983)は、同郷のピカソと並び20世紀を代表する巨匠に数えられます。本展は、〈星座〉シリーズをはじめ、初期から晩年までの各時代を彩る絵画や陶芸、彫刻により、90歳まで新しい表現へ挑戦し続けたミロの芸術を包括的に紹介します。世界中から集った選りすぐりの傑作の数々により、ミロの芸術の真髄を体感できる空前の大回顧展です。



東京都庭園美術館 <https://www.teien-art-museum.ne.jp/>

・戦後西ドイツのグラフィックデザイン モダニズム再発見

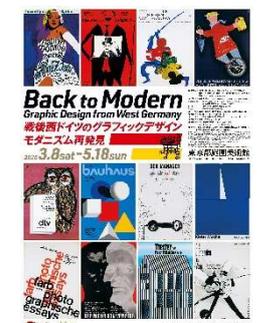
対象期間:3月8日(土)～4月6日(日)

会期:2025年3月8日(土)～5月18日(日)

※3月1日(土)～7日(金)は庭園のみご入場いただけます。

※庭園のみの入場も無料です。

本展は、「A5コレクション デュッセルドルフ」が所有する西ドイツ時代のグラフィックデザイン資料の中から、幾何学的抽象、イラストレーション、写真、タイポグラフィの観点から選ばれたポスターを中心に、冊子や雑誌など多彩な作品を展示します。モダニズムを継承しながらも、戦後の新しい時代の表現を追求した西ドイツにおけるグラフィックデザインの世界をお楽しみください。



東京都写真美術館 <https://topmuseum.jp/>

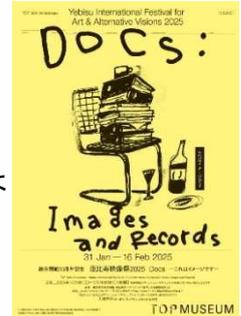
・恵比寿映像祭 2025 コミッション・プロジェクト

対象期間:3月1日(土)~3月23日(日)

会期:2025年2月18日(火)~3月23日(日)

※会期を通してどなたでも無料です。

日本を拠点に活動するアーティストを選出し、制作委嘱した映像作品を“新たな恵比寿映像祭”の成果として発表する「コミッション・プロジェクト」。恵比寿映像祭 2025 では、昨年度決定した4名のファイナリストである小田香、小森はるか、永田康祐、牧原依里による新作を、総合テーマ「Docs -これはイメージです-」と連動させながら3階展示室で具現化します。

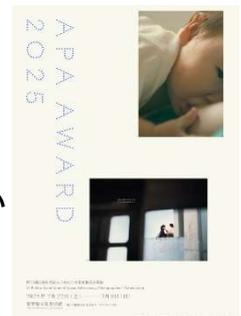


・APA アワード 2025

対象期間:3月1日(土)~3月9日(日)

会期:2025年2月22日(土)~3月9日(日)

APA アワードは1961年より開催されている歴史ある写真の公募展で、これまで多数の写真家を数多く輩出してきました。「広告作品部門」は実際に世の中に流通した広告写真から審査・選出し、「写真作品部門」はテーマに沿って自由な発想と写真表現で競い合う写真コンペティションです。



・鷹野隆大 カスババ -この日常を生きのびるために-

対象期間:3月1日(土)~4月6日(日)

会期:2025年2月27日(木)~6月8日(日)

鷹野隆大(1963-)は、国内外で活躍を続ける写真家、アーティストです。本展のタイトルである「カスババ」とは、鷹野の代表的な作品シリーズのタイトルであり、カスのような場所(バ)を意味する造語です。本展では、日常をテーマとしたスナップショットシリーズを中心に、初公開作品も含めた約120点を紹介。写真のみならず、映像、インスタレーションと多岐にわたる表現方法で、実験、再編しながら新たな表現に挑戦し続ける鷹野の制作に迫ります。



東京都現代美術館 <https://www.mot-art-museum.jp/>

・坂本龍一 | 音を視る 時を聴く

対象期間:3月1日(土)~3月30日(日)

会期:2024年12月21日(土)~2025年3月30日(日)

※混雑時は入場まで1時間以上お待ちいただく場合がございます。

音楽家・アーティスト、坂本龍一(1952-2023)の大型インスタレーション作品を包括的に紹介する、日本では初となる最大規模の個展です。生前坂本が東京都現代美術館のために遺した展覧会構想を軸に、坂本の創作活動における長年の関心事であった音と時間をテーマに、未発表の新作と、これまでの代表作から成る没入型・体感型サウンド・インスタレーション作品10点あまりを、美術館屋内外の空間にダイナミックに構成・展開します。



・MOT アニュアル 2024 こうふくのしま

対象期間:3月1日(土)~3月30日(日)

会期:2024年12月14日(土)~2025年3月30日(日)

現代美術から新たな側面を引き出すグループ展「MOT アニュアル」。第20回を数える本展では、清水裕貴、川田知志、臼井良平、庄司朝美の作家4名を、その最新作とともに紹介します。



・MOT コレクション 竹林之七妍/小さな光/開館30周年記念プレ企画 イケムラレイコ マーク・マンダース Rising Light/Frozen Moment

対象期間:3月1日(土)~3月30日(日)

会期:2024年12月14日(土)~2025年3月30日(日)

1階では、「竹林之七妍」と題し、新収蔵作品を中心に7人の女性作家に焦点を当てるほか、3階では当館の開館30周年を記念し、イケムラレイコ、マーク・マンダースの作品を展示します。



B) 博物館・美術館を巡る Sound AR™コンテンツ「記憶を辿れ！猫と巡る5つのアート世界」を提供！

2025年3月1日(土)から、スマートフォンで音声を聴きながら、まるで物語の世界に入ったように5つの都立博物館・美術館巡りが楽しめる Sound AR コンテンツ「記憶を辿れ！猫と巡る5つのアート世界」を提供します。

Sound AR サービス「Locatone™(ロケトーン)」を活用した、現実世界に仮想世界の音が混ざり合う新感覚の音響体験をお楽しみください。音声は、人気声優の村瀬歩さん・安済知佳さんが担当します。

「記憶を辿れ！猫と巡る5つのアート世界」

対象期間: 2025年3月1日(土)~5月31日(土) ※どなたでもご体験いただけます。

概要: 猫の正体は、元・人間!? 不思議な出会いが、私の世界を少しだけ変える。

「普通」が一番良いと信じる高校生のサキが出会ったのは、元人間だと語る不思議な猫のレオ。人間だった頃の記憶をほとんど失っているレオは、サキに記憶探しの旅を提案して…
…!?

ソニーが開発した Sound AR サービス「Locatone」(ウェブ版)を使用して楽しむオリジナルサウンドドラマ。音声で物語を楽しみながら「Welcome Youth2025」対象となる5つの都立文化施設の魅力を知ることができます。



担当声優：○村瀬 歩（むらせ あゆむ）

12月14日生まれ、米国出身。高校アニメ「ハイキュー!!」(日向翔陽)、「王様ランキング」(カゲ)、「魔入りました！入間くん」(鈴木入間)など出演作多数。特にオンラインゲーム「原神」ではウェンティ役として人気を博す。



○安済 知佳（あんざい ちか）

12月22日生まれ。福井県出身。主な出演作品は「リコリス・リコイル」(錦木千束)、「響け！ユーフォニアム」(高坂麗奈)、「ザ・ファブル」(佐羽ヒナコ)、「紫雲寺家の子供たち」(紫雲寺万里)など多数アニメ作品に出演。



【注意事項】

- スマートフォンのウェブブラウザ上でご利用いただけます。推奨ブラウザは以下の通りです。
・iPhone: Safari(iOS16.4以上)・Android: Chrome(Chromeバージョン108以上)
※一部の機種やブラウザでは動作しない可能性がございます。
- ツアーをお楽しみいただくために、イヤホンやヘッドホンをご持参いただき、スマートフォンとご接続いただくこととお楽しみいただけます。

詳細は下記ウェブサイトにてご確認ください
<https://welcomeyouth-event.rekibun.or.jp/>

Locatone(ロケトーン)とは

Locatoneは、ソニーが開発したSound AR(現実世界に仮想世界の音が混ざり合う新感覚の音響体験)を楽しむためのサービスです。ツアーを開始し、マップ上にある特定のスポットを訪れると、位置情報に連動して自動的に音声や音楽が聞こえてきます。音を聴きながら街をめぐること、街の新しい魅力や楽しみ方を発見することができます。

Locatone 公式ウェブサイト <https://www.locatone.sony.net/>

※「Sound AR」および「Locatone」はソニーグループ株式会社またはその関連会社の商標です。

<本件に関するお問い合わせ>

公益財団法人東京都歴史文化財団

アーツカウンシル東京 企画部企画課連携係 電話:03-6256-8853